



なごなるの家だより

第 8 号 (2012 年 1 月)

新春を迎え
皆様のご健康とご多幸を
お祈り申し上げます



あまりにも悲惨な震災・津波・原発事故等々に翻弄された2011年から、新しい年になりました。悲しみ、不安、憤りはなかなか治まらなくても、思いを共有し、分かち合い、支え合う人たちがいれば歩み続けることができる、生きていくことができる・・・人と人の絆の大切さ、なごなるの家での日々のなかでも強く実感しています。

本年もどうぞよろしくお祈りいたします。



なごなるの家は、一昨年(2010年)3月にオープンして2年近く、2度目のお正月を迎えました。おかげさまで、ご利用者様とも家族のように和気あいあい、楽しい日々を過ごしております。

スタッフの変化としては、昨年、看護師の梨沙が女の子を出産、育児休暇に入り、その間、ベテランの寿盛看護師が利用者さんの健康相談を行っています。介護職では11月から昌子が仲間入りしました。

☆胡弓の演奏会☆



なごなるの家の料理を時々担当している矢野さんは、胡弓の若林流名取。10月26日の午後、おわら節やこきりこなど哀愁あふれる音色がリビングを満たしました。

☆バイオリンコンサート☆



富山市辰巳町にある興国寺さんから、開山忌のあとの「野崎弘通さんのバイオリンコンサート」に招待されました。荘厳な御堂で聴く音楽は格別でした。(11月9日)

☆手打ちそば実演☆



12月24日、富山そば研究会の日野功一さんが手打ちそばの実演に来所。利用者さんもそば切りを体験しました。ちょっと早い年越しそば、とっても美味しかったです。

☆クリスマス会（12月21日午後2時～3時半）☆

曜日によってご利用される方が違うので、クリスマス会が一堂に集う唯一の機会になります。今回は富山で活躍するプロのマジシャン「ハルキ」さんがゲスト。水晶玉やカード、風船などを巧みに操って、皆さんを不思議・感動の世界へ誘ってくれました。サンタさんからのプレゼントや、手作りの大きなクリスマスケーキ、カラオケなど賑やかに楽しい時間を、利用者さんやご家族、ボランティアさん、地域の方々といっしょに過ごしました。



☆富山県中央植物園見学☆

11月1日～4日の4日間、利用者さんたちと婦中町にある植物園へ行きました。華やかなランや珍しい熱帯植物の温室を堪能したあと、雲南省のチョウキンレン、ワタの木、ジュウガツザクラなどが見頃の広い屋外を散策。お天気にも恵まれて、楽しいひとときでした。



☆柿とり☆



地主の京田さんの畑には甘柿、渋柿がいっぱい！
皆さんと収穫させてもらい、干し柿も作りました。（11月5日）



☆ 白猫のマイと三毛猫のナル☆



なごなるの家（有限会社まいけ）
住所：〒939-8006 富山市山室 293-5
電話：076（422）2341
ファックス：076（422）5970
HP：<http://www8.plala.or.jp/nagonaru/>

2匹は、とっても仲良しです。マイは野良猫だったせいか、1年経った今も昼は隠れていて、夕方、利用者さんたちが帰られてから登場します。ナルは、東日本大震災で飼い主を失った猫の子どもです。東京の避難所で生まれました。天真爛漫なおてんばさんで、皆さんの人気者です。